

令和6年5月31日

報道機関各位

長岡市立中央図書館長



長岡市

開館1周年 400年以上前の「検地帳」初公開！

歴史文書館 第8回 常設展

「直江兼続の時代の検地帳」を開催！

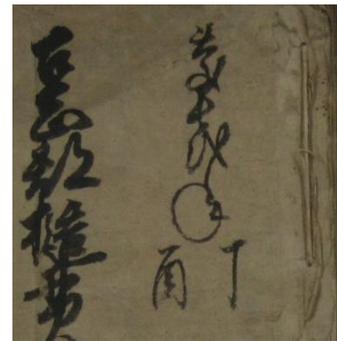
直江兼続が活躍した時代につくられた、長岡市村松町ゆかりの「検地帳（けんちちょう）」（1597年当時の地名など、情報満載）を初公開します。

「長岡ゆかりの貴重な歴史資料を後世に伝えたい」という市民の想いと相談を受け、長岡市が資料整備と調査を進めたところ新たに発見された、文化財級の資料です。

つきましては、下記のとおり概要をお知らせしますので、周知に御協力いただくとともに、取材くださるようお願いいたします。

長岡市歴史文書館 第8回 常設展「直江兼続の時代の検地帳」開催

- 1 会期** 令和6年6月4日（火）～7月6日（土）午前9時～午後5時
※日・月曜日は休館
- 2 会場** 長岡市歴史文書館 長岡市長倉西町 458-7
- 3 内容** 慶長2（1597）年「古志郡村松村検地帳」の展示および当時の地名についてみどころを解説。
長岡市内旧古志郡域では「小曾根村検地帳」（長岡市指定有形文化財）などにつづき3例目となる極希少な「検地帳」です。
- 4 その他** 開催期間中、直江兼続の書状などを掲載する『反町茂雄文庫目録 第1集 越佐文人の軌跡』を歴史文書館で特別価格500円で販売します。



▲表紙の一部 「慶長貳年」は西暦1597年

問い合わせ：歴史文書館 広井
TEL 0258-36-7832